

ぼくの妻はシャルロット・ゲズブール (2001)

MA FEMME EST UNE ACTRICE
MY WIFE IS AN ACTRESS [米]

メディア 映画
ジャンル コメディ ロマンس
製作国 フランス
色彩 Color
時間 95分
初公開日 2003/06/28
公開情報 アルシネテラン=シネマパリジャン
映倫 R-15

【キャッチコピー】

みんなの君、そして僕だけの君。

【解説】

実生活でもパートナーである「愛を止めないで」「ラブetc.」のシャルロット・ゲズブールと、俳優のイヴァン・アタルが実名で夫婦役に扮した、セルフ・パロディ的なラブ・コメディ。人気女優を妻に持った夫の苦悩する姿を面白可笑しく描く。イヴァン・アタルは監督・脚本も兼任、本作が彼の長編監督デビューとなる。

パリに住む35歳のスポーツ記者イヴァンは、妻が一般人でないために日々の生活で悩まされ続けている。彼女は有名女優のシャルロット・ゲズブール。2人で外出すると、イヴァンは彼女がサインや写真をせがまれるところを目の当たりにする。彼らは、深く愛し合っているが落ち着いて出歩くこともままならなかった。そんな中、シャルロットが新作の撮影でロンドンへ経つことに。その共演相手が名うてのプレイボーイ、ジョンと知ってますます気が気でないイヴァンは、週末を利用してロンドンへ飛び、シャルロットの撮影現場を訪れるのだが…。

【クレジット】

監督	イヴァン・アタル	Yvan Attal	
製作	クロード・ベリ	Claude Berri	
製作総指揮	ピエール・グルンSTEIN	Pierre Grunstein	
脚本	イヴァン・アタル	Yvan Attal	
撮影	レミー・シェヴラン	Remy Chevrin	
音楽	ブラッド・メルドー	Brad Mehldau	
出演	シャルロット・ゲズブール	Charlotte Gainsbourg	シャルロット
	イヴァン・アタル	Yvan Attal	イヴァン
	テレンス・スタンプ	Terence Stamp	ジョン
	ノエミ・ルヴォフスキー	Noemie Lvovsky	ナタリー
	リュディヴィーヌ・サニエ	Ludivine Sagnier	ジェラルディーヌ
	ローラン・バトー	Laurent Bateau	ヴァンサン
	リオネル・アベランスキ	Lionel Abelanski	ジョルジュ
	キース・アレン	Keith Allen	監督